

島前高校だより

新生徒会長・副会長に

聞きました

～これから島前高校～

4月15日、生徒会長立会演説会があり、新しい生徒会長が誕生しました。今回は、「新生徒会が目指す島前高校」と題し、新生徒会長・副会長にインタビューしました。

■名前を教えてください

生徒会長になった、沼田啓佑（ぬまたけいすけ）です。

副生徒会長になった、佐々木梓沙（ささきあずさ）です。

2人とも、海士中学校出身です。



■今回、2人はどうして生徒役員に立候補したのですか

④今年、島前高校は創立60周年記念を迎えます。この節目の年に、もう一度島前高校らしいことをしたいと考えています。

今、島前高校は進学に力を入れています。確かにそれもちょうど地域の方々と関わっていくべきです。地域のひとと関わることで、高校生は日本の抱える課題をこの地域で感じることで、島前地域や日本のこと、そこに自分自身がどう関わるかができるのかを考えることができます。島前出身である私達島内生は、島前地域のことを知っています。島外生と地域をつなぐ役割を持ちながら、自分達も機会をつくり、地域に出て行きたいです。

⑤私は、今までの生徒会を変えたいと思っています。特に、学園祭を変えたいと思っています。これまでの2年間は、私が思い描いていたような学園祭ではありませんでした。今まで以上に、みんなの思い出になるような、学園祭にしたいです。具体的に言うと、先

生方の言ったことをそのままに実施するのではなく、生徒が自主的に動き、「もっと、島前高校でしかできない学園祭をしたい！」という想いを持って学園祭に臨みたいのです。

■今回の生徒会で2人が一番やりたいことは何ですか

④学園祭に力を入れたいです。

■どんな学園祭にしたいですか

④授業に講師として来てくださる方、島親さん、行政の方々など、いろいろな人に感謝を表せるような学園祭にしたいです。たくさん地域のの方に来ていただけるよう準備していきたいです。

⑤60年前に島前高校が造られた時、資金は地域の方が出してくださっています。そのような歴史が

あることも再確認し、生徒に「たくさん島の前地域の方に関わってもらっていること」が認識できるように学園祭にしたいです。

■たくさんの方の地域の方に参加していただけるよう、島前3町村のみなさんへ、一言どうぞ！

④いつも島前高校をご支援いただきありがとうございます。地域のみなさんには、島前高校生に声をかけてくださったり、授業で講師をしてくださったり、部活動で練習相手になってくださったり、気持ちの面で多くの支えをいただいていると思っています。今年の学園祭は絶対いいものになります。みなさん島前高校の学園祭に是非来てください。



今年の島前高校の学園祭は8月29日（土）と30日（日）です。卒業生会である家督会も60周年を記念し、実行委員会を立ち上げ、学園祭にあわせて様々なイベントを開催する予定です。

学園祭当日は、是非、島前高校へお越しください！